

<教員免許状取得方法>



## A 66条の6に定める科目

2023(R05)年度以降入学生適用

法令区分	授業科目	単位	科目区分	開講年次	成績
日本国憲法	日本国憲法	2	総合	1-2	
体育	体育実習	2	総合	1	
外国語コミュニケーション	英語1・2	計2	外国語	1	
数理、データ活用及び人工知能に関する科目 又は 情報機器の操作 ※	数理、データ活用及び人工知能に関する科目 AIとサイエンス コンピュータリテラシー、コンピュータシステム、情報科学	2	総合	1-2	

※「数理、データ活用及び人工知能に関する科目」又は「情報機器の操作」より2単位以上選択必修

## B 教育の基礎的理解に関する科目等

2023(R05)年度以降入学生適用

- 記号の説明**      **必** … 教育実習参加条件科目 (かつ教免必修 ※p.21参照)  
 実習前年度までに修得していない場合は実習に行けません。※詳細はp.15参照
- 科目区分説明**      **総合** … 学部の総合教育科目      **専門** … 学部の専門科目  
**教・資** … 教免・資格のための科目 (卒業所要単位にならない科目)
- 複数の免許を取る場合、同一科目を重複して履修する必要はありません。

第一欄	教科及び教職に関する科目	各科目に含めることが必要な事項	学 部			学 部		修得状況		
			授 業 科 目	単位	中1	高1	高1	科目区分	開講年次	修得年次
第二欄	教科及び教科の指導法に関する科目	教科に関する専門的事項 各教科の指導法(情報通信技術の活用を含む。)	※1. 次頁[C:教科及び教科の指導法に関する科目]欄を参照。	—	—	—	—	—	—	—
第三欄	教育の基礎的理解に関する科目	教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想	教育基礎論	2	必	必	必	教・資	1	
		教職の意義及び教員の役割・職務内容(チーム学校運営への対応を含む。)	教職論	2	必	必	必	教・資	2	
		教育に関する社会的、制度的又は経営的事項(学校と地域との連携及び学校安全への対応を含む。)	教育行財政	2	必	必	必	教・資	3-4	
		幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程	教育心理学	2	必	必	必	教・資	2	
		特別の支援を必要とする幼児、児童及び生徒に対する理解	特別支援教育概論	2	必	必	必	教・資	3	
		教育課程の意義及び編成の方法(カリキュラム・マネジメントを含む。)	教育課程論	2	必	必	必	教・資	3	
第四欄	道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目	道徳の理論及び指導法	道徳教育の理論と実践	2	必	選	選	教・資	1	
		総合的な学習(探究)の時間の指導法	総合的な学習の時間の指導法	2	必	必	必	教・資	3	
		特別活動の指導法	特別活動の理論と実践	2	必	必	必	教・資	1	
		教育の方法及び技術	教育方法論(情報通信技術の活用を含む) ※2	2	必	必	必	教・資	2-3	
		情報通信技術を活用した教育の理論及び方法	※2. 左記事項は「教育方法論(情報通信技術の活用を含む)」に含む。	—	—	—	—	—	—	—
		生徒指導の理論及び方法	生徒・進路指導論 ※3	2	必	必	必	教・資	2	
第五欄	教育実践に関する科目	教育実践 ※4. 中高両免許校種の受講登録者は「教育実習Ⅱ」(4単位)を履修修得すること。	教育実践Ⅰ(事前指導)	1	必	必	必	教・資	3	
			教育実践Ⅱ(事後指導を含む) ※4	4	必	選必	選必	教・資	4	
			教育実践Ⅲ(事後指導を含む) ※4	2	選	選必	選必	教・資	4	
		教職実践演習	教職実践演習(中・高) ※5	2	必	必	必	教・資	4	
第六欄	大学が独自に設定する科目 ※6 学校図書館司書教諭科目: 受講登録者のみ履修可。 「学校図書館司書教諭」取得希望者は、5科目全て必修。	学校経営と学校図書館 ※6	学校経営と学校図書館 ※6	2	選	選	選	教・資	2-3	
		学校図書館メディアの構成 ※6	学校図書館メディアの構成 ※6	2	選	選	選	教・資	2-3	
		学習指導と学校図書館 ※6	学習指導と学校図書館 ※6	2	選	選	選	教・資	2-3	
		読書と豊かな人間性 ※6	読書と豊かな人間性 ※6	2	選	選	選	教・資	2-3	
		情報メディアの活用 ※6	情報メディアの活用 ※6	2	選	選	選	教・資	2-3	

※5.教育実習の単位を修得できない場合、単位は付与されない。

<b>必・選必の合計単位数</b>	31	27	27
-------------------	----	----	----



**教科及び教科の指導法に関する科目**

2023(R05)年度以降入学生適用

**科目区分説明**

総合…学部の総合教育科目 専門…学部の専門科目  
教・資…教免・資格のための科目(卒業所要単位にならない科目)

複数の免許を取る場合、同一科目を重複して履修する必要はありません。

中1 社会

高1 地理

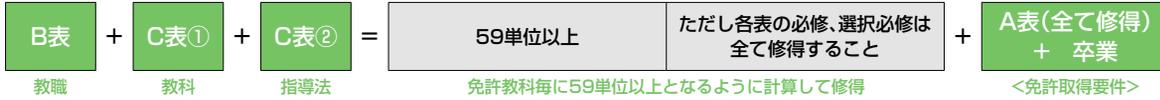
高1 公民

中学校一種 社会、高等学校一種 地理歴史、高等学校一種 公民

法令科目区分		教 職				学 部		修得状況	
授 業 科 目		単 位	中1 社会	高1 地理 歴史	高1 公民	科 目 区 分	開 講 年 次	修 得 年 次	成 績
○印は一般的包括的な内容を含む科目									
中学校一種 社会	日本史・外国史	日本史	4	必	必	教・資	2		
		日本史A	2	選	選	総合	1-2		
		日本史B	2	選	選	総合	1-2		
		日本経営史	2	選	選	専門	2-4		
		日本会計史	2	選	選	専門	2-4		
		経営学史	2	選	選	専門	2-4		
		技術経営史	2	選	選	専門	2-4		
		外国史	4	必	必	教・資	2		
		東洋史A	2	選	選	総合	1-2		
		東洋史B	2	選	選	総合	1-2		
		西洋史A	2	選	選	総合	1-2		
		西洋史B	2	選	選	総合	1-2		
		経営史	2	選	選	専門	2-4		
		外国会計史	2	選	選	専門	2-4		
		人文地理学	2	必	必	教・資	2		
	自然地理学	2	必	必	教・資	3			
	地理学A	2	選	選	総合	1-2			
	地理学B	2	選	選	総合	1-2			
	地誌	2	必	必	教・資	3			
	地誌学	2	必	必	教・資	3			
	法学A	2	必	必	総合	1-2			
	法学B	2	選	選	総合	1-2			
	商法A	2	選	選	専門	2-4			
	商法B	2	選	選	専門	2-4			
	会社法A	2	選	選	専門	2-4			
	会社法B	2	選	選	専門	2-4			
	労働法A	2	選	選	専門	2-4			
	労働法B	2	選	選	専門	2-4			
	租税法	2	選	選	専門	2-4			
	法人税法	2	選	選	専門	2-4			
所得税法	2	選	選	専門	2-4				
相続税法	2	選	選	専門	2-4				
労働問題A	2	選	選	専門	2-4				
労働問題B	2	選	選	専門	2-4				
政治学A	2	必	必	総合	1-2				
政治学B	2	選	選	総合	1-2				
社会学A	2	必	必	総合	1-2				
社会学B	2	選	選	総合	1-2				
社会科学概論A	2	選	選	総合	1-2				
社会科学概論B	2	選	選	総合	1-2				
組織理論	2	選	選	専門	2-4				
組織行動	2	選	選	専門	2-4				
経済学A	2	必	必	総合	1-2				
経済学B	2	選	選	総合	1-2				
経営学総論Ⅰ	2	必	必	専門	1				
経営学総論Ⅱ	2	必	必	専門	1				
日本経済論(基礎)	2	選	選	専門	2-4				
日本経済論(各論)	2	選	選	専門	2-4				
財務分析	2	選	選	専門	2-4				
企業分析	2	選	選	専門	2-4				
哲学概論	4	選必	選必	教・資	3				
倫理学概論	4	選必	選必	教・資	3				
1科目以上選択必修									
教科に関する専門的事項 20単位以上修得			<b>必・選必の合計単位数</b>			30	14	16	
			(20単位以上にするために、追加して修得必要な単位数)			6	4		
<b>②各教科の指導法</b> (情報通信技術の活用を含む。)			社会科・地歴科教育論	2	必	必	教・資	2	
			社会科・公民科教育論	2	必	必	教・資	2	
			社会科指導法Ⅰ	2	必	必	教・資	3	
			社会科指導法Ⅱ	2	必	必	教・資	3	
			地理歴史科指導法	2	必	必	教・資	3	
公民科指導法	2	必	必	教・資	3				
各教科の指導法 中1種免 8単位以上修得 高1種免 4単位以上修得			<b>②各教科の指導法の合計単位数</b>			8	4	4	

経営学部  
経営学科(社会・地理歴史・公民)

### <教員免許状取得方法>



## A 66条の6に定める科目

2023(R05)年度以降入学生適用

法令区分	授業科目	単位	科目区分	開講年次	成績
日本国憲法	日本国憲法	2	総合	1-2	
体育	体育実習	2	総合	1	
外国語コミュニケーション	英語1・2	計2	外国語	1	
数理、データ活用及び人工知能に関する科目 又は 情報機器の操作 ※	数理、データ活用及び人工知能に関する科目 AIとサイエンス コンピュータリテラシー、コンピュータシステム、情報科学	2	総合	1-2	

※「数理、データ活用及び人工知能に関する科目」又は「情報機器の操作」より2単位以上選択必修

## B 教育の基礎的理解に関する科目等

2023(R05)年度以降入学生適用

- 記号の説明**      **必** … 教育実習参加条件科目 (かつ教免必修 ※p.21参照)  
実習前年度までに修得していない場合は実習に行けません。※詳細はp.15参照
- 科目区分説明**      **総合** … 学部の総合教育科目      **専門** … 学部の専門科目  
**教・資** … 教免・資格のための科目 (卒業所要単位にならない科目)
- 複数の免許を取る場合、同一科目を重複して履修する必要はありません。

第一欄	教科及び教職に関する科目	各科目に含めることが必要な事項	学 部			学 部		修得状況	
			授 業 科 目	単位	情報	商業	科目区分	開講年次	修得年次
第二欄	教科及び教科の指導法に関する科目	教科に関する専門的事項 各教科の指導法(情報通信技術の活用を含む。)	※1. 次頁[C:教科及び教科の指導法に関する科目]欄を参照。	—	—	—	—	—	—
第三欄	教育の基礎的理解に関する科目	教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想	教育基礎論	2	必	必	教・資	1	
		教職の意義及び教員の役割・職務内容(チーム学校運営への対応を含む。)	教職論	2	必	必	教・資	2	
		教育に関する社会的、制度的又は経営的事項(学校と地域との連携及び学校安全への対応を含む。)	教育行財政	2	必	必	教・資	3-4	
		幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程	教育心理学	2	必	必	教・資	2	
		特別の支援を必要とする幼児、児童及び生徒に対する理解	特別支援教育概論	2	必	必	教・資	3	
		教育課程の意義及び編成の方法(カリキュラム・マネジメントを含む。)	教育課程論	2	必	必	教・資	3	
		第四欄	道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目	道徳の理論及び指導法 総合的な学習(探究)の時間の指導法 特別活動の指導法 教育の方法及び技術 情報通信技術を活用した教育の理論及び方法 生徒指導の理論及び方法 教育相談(カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。)の理論及び方法 進路指導及びキャリア教育の理論及び方法	道徳教育の理論と実践 総合的な学習の時間の指導法 特別活動の理論と実践 教育方法論(情報通信技術の活用を含む) ※2 ※2. 左記事項は「教育方法論(情報通信技術の活用を含む)」に含む。 生徒・進路指導論 ※3 教育相談 ※3. 左記事項は「生徒・進路指導論」に含む。	2 2 2 2 — 2 2 —	選 必 必 必 — 必 必 —	選 必 必 必 — 教・資 教・資 —	1 3 1 2-3 — 2 3 —
第五欄	教育実践に関する科目	教育実習 ※4. 中高両免許校種の受講登録者は「教育実習Ⅱ」(4単位)を履修修得すること。 教職実践演習	教育実習Ⅰ(事前指導) 教育実習Ⅱ(事後指導を含む) ※4 教育実習Ⅲ(事後指導を含む) ※4 教職実践演習(中・高) ※5	1 4 2 2	必 選必 選必 必	必 選必 選必 必	教・資 教・資 教・資 教・資	3 4 4 4	
第六欄	大学が独自に設定する科目 ※6 学校図書館司書教諭科目:受講登録者のみ履修可。 「学校図書館司書教諭」取得希望者は、5科目全て必修。	学校経営と学校図書館 ※6 学校図書館メディアの構成 ※6 学習指導と学校図書館 ※6 読書と豊かな人間性 ※6 情報メディアの活用 ※6	学校経営と学校図書館 ※6 学校図書館メディアの構成 ※6 学習指導と学校図書館 ※6 読書と豊かな人間性 ※6 情報メディアの活用 ※6	2 2 2 2 2	選 選 選 選 選	選 選 選 選 選	教・資 教・資 教・資 教・資 教・資	2-3 2-3 2-3 2-3 2-3	

※5.教育実習の単位を修得できない場合、単位は付与されない。

<b>必・選必の合計単位数</b>	27	27
-------------------	----	----



# 教科及び教科の指導法に関する科目

2023(R05)年度以降入学生適用

## 科目区分説明

総合…学部の総合教育科目 専門…学部の専門科目  
教・資…教員・資格のための科目(卒業所要単位にならない科目)

複数の免許を取る場合、同一科目を重複して履修する必要はありません。

### 高1 情報

### 高等学校一種 情報

法令科目区分	
①教科に関する専門的事項 高等学校一種 情報	情報社会・情報倫理 コンピュータ・情報処理(実習を含む。)
	情報システム(実習を含む。)
	情報通信ネットワーク(実習を含む。) マルチメディア表現・技術(実習を含む。)
	情報と職業

教 職			学 部		修得状況	
授 業 科 目	単 位	高 1 情 報	科 目 区 分	開 講 年 次	修 得 年 次	成 績
○印は一般的包括的な内容を含む科目						
○情報社会及び情報倫理	2	必	専 門	2-4		
○プログラミング基礎	2	必	総 合	1-2		
データサイエンス	2	選	総 合	1-2		
企業活動と情報	2	選	専 門	2-4		
経営情報システム	2	選	専 門	2-4		
データ解析	2	選	専 門	2-4		
多変量解析	2	選	専 門	2-4		
経営数学	2	選	専 門	2-4		
○情報システム	2	必	専 門	2-4		
情報セキュリティ・マネジメント	2	選	専 門	2-4		
イノベーション論A	2	選	専 門	2-4		
イノベーション論B	2	選	専 門	2-4		
マーケティングデータ解析	2	選	専 門	2-4		
マーケティングデータサイエンス	2	選	専 門	2-4		
経営科学	2	選	専 門	2-4		
マクロ経済学(基礎)	2	選	専 門	2-4		
マクロ経済学(構造と分析)	2	選	専 門	2-4		
○コンピュータネットワーク	2	必	総 合	1-2		
○情報メディア概論	2	必	専 門	2-4		
Webデザインの基礎	2	選	総 合	1-2		
○産業と職業(情報分野A)	2	必	専 門	2-4		
産業と職業(情報分野B)	2	選	専 門	2-4		

教科に関する専門的事項 20単位以上修得

①必・選必の合計単位数 12  
(20単位以上にするために、追加して修得必要な単位数) 8

②各教科の指導法 (情報通信技術の活用を含む。)

情報科教育論	2	必	教・資	2		
情報科指導法	2	必	教・資	3		

各教科の指導法 高1種免 4単位以上修得

②各教科の指導法の合計単位数 4

### 高1 商業

### 高等学校一種 商業

法令科目区分	
①教科に関する専門的事項 高等学校一種 商業	商業の関係科目
	職業指導

教 職			学 部		修得状況	
授 業 科 目	単 位	高 1 商 業	科 目 区 分	開 講 年 次	修 得 年 次	成 績
○印は一般的包括的な内容を含む科目						
○経営財務	2	必	専 門	2-4		
ファイナンス	2	選	専 門	2-4		
中小・ベンチャー経営	2	選	専 門	2-4		
事業創造	2	選	専 門	2-4		
○マーケティング	2	必	専 門	2-4		
流通	2	選	専 門	2-4		
企業戦略論	2	選	専 門	2-4		
競争戦略論	2	選	専 門	2-4		
○経営戦略	2	必	専 門	2-4		
事業戦略	2	選	専 門	2-4		
○財務会計	2	必	専 門	2-4		
制度会計	2	選	専 門	2-4		
○監査の意義と役割	2	必	専 門	2-4		
監査の実施と報告	2	選	専 門	2-4		
○入門簿記	2	必	専 門	1		
初級簿記	2	必	専 門	1		
中級商業簿記	2	選	専 門	2-4		
上級商業簿記	2	選	専 門	2-4		
原価計算	2	選	専 門	2-4		
○原価管理	2	必	専 門	2-4		
○人的資源管理	2	必	専 門	2-4		
雇用システム	2	選	専 門	2-4		
○ビジネス情報	2	必	専 門	2-4		
コンピュータシステム	2	選	総 合	1		
○職業指導(理論)	2	必	教・資	3		
○職業指導(実践)	2	必	教・資	3		

教科に関する専門的事項 20単位以上修得

①必・選必の合計単位数 24

②各教科の指導法 (情報通信技術の活用を含む。)

商業科教育論	2	必	教・資	2		
商業科指導法	2	必	教・資	3		

各教科の指導法 高1種免 4単位以上修得

②各教科の指導法の合計単位数 4

経営学部

経営学科【情報・商業】